



## ESDの取り組み 生徒らが意見発表

### 甲府で活動報告会

甲府ユネスコ協会（石岡博実会長）は18日、甲府市総合市民会館で「ESD（持続可能な開発のための教育）の活動報告会」を開いた。

ESDは、国連のSDGs（持続可能な開発目標）に基づいた、平和や貧困、環境といった世界規模の課題に取

り組む教育。南アルプス・櫛形西小、吉田高、山梨英和の生徒らが活動を報告した。

山梨英和高的生徒は甲府市の活性化策について発表し写真。舞鶴城や武田通り一帯を城下町風に整え、拡張現実（AR）で江戸時代にタイムスリップする仕掛けなどを提案した上で、「ただ発展させるのではなく、持続可能な住みやすいまちにすることが大切」と伝えた。